記録

【書き方・使い方のポイント】

- 新しい情報があれば、用紙を追加してください。
- 書けるページから記入しましょう。
- 『1. 生育歴』は、記憶の新しい内に記入した方が抜けも少なくなり、より 正確な情報が残せます。
- 学校や病院、事業所からもらう通知簿や検査結果、計画書などもファイリン グしておくと、一冊にまとまり、便利です。
- 『2. 所属歴』は、それぞれ一年分しか用紙が入っていません。必要に応じて用紙を印刷してご利用ください。
- 他者や他機関へ伝える場合は、必要な個所だけ コピーして渡すと便利です。
- ポケットが足りなくなれば、市販のものを ご利用ください。

